

お知らせコーナー

日本医療機能評価認定病院の紹介

- 新規（Ver4.0で認定）
 - ☆下関市立豊浦病院（下関市）【複合病院】平成18年3月認定
 - ☆医療生活協同組合健文会 宇部協立病院（宇部市）【複合病院】平成18年4月認定
 - 更新（Ver5.0で認定）
 - ☆医療法人愛の会 光風園病院（下関市）【療養病院】平成18年4月認定
- 山口県内において、18年4月までの認定病院数は36病院となった。

会員異動

- 理事長交代による会員異動

	（変更後）	（変更前）
・萩病院	水木 泰	水木 誠子
- 病院長交代による会員異動

・山口県立総合医療センター	児玉 隆浩	江里 健輔
・山口県立こころの医療センター	兼行 浩史	水木 泰
・長門総合病院	永富 裕二	森田 高生
・宇部協立病院	松永 信	野田 浩夫
・宇部興産株式会社中央病院	阿美古征生	篠崎 文彦
- 住所変更（新住所）
 - ・仁心会病院 〒755-0032
宇部市寿町三丁目2番26号
- 病院名変更（変更前）
 - ・山口県立こころの医療センター（山口県立病院静和荘）

病院協会の主な行事予定

- 7月上旬 常任理事会
- 7月21日 事務長部会研修会
- 8月11日 夏季医療経営講習会
- 8月28日 病院栄養関係職員安全対策研修会

編集後記

今回の会員病院紹介は済生会下関総合病院である。昨年下関市内安岡地区に新築移転し、ヘリポートも設置、小児や心臓血管を含めた救急医療に積極的に取り組み、地域に貢献してこられたご努力を伺い知ることが出来る。小田裕胤先生が引用された、坂出市立病院を改革して長年の赤字病院から再生することに成功された塩谷泰一氏の言葉は、時期が時期だけに印象的である。また、病院優良従業員として表彰された皆様方には、会員一同心よりお祝いし、長年のご貢献、ご努力に対して感謝申し上げます。

さて今年も、7月7日には「経済財政運営と構造改革の基本方針2006」（骨太の方針2006）が閣議決定される予定であるが、社会保障費に関しても、「過去5年間の改革（1兆6000億円削減相当）を目標に、これからの5年間にも改革努力を継続」と今後も社会保障費の削減は必至のようだ。医療分野では、「保険免責制の導入」や「混合診療の適応拡大」などは見送られる模様だが、次々と出てくる歳出削減案に対して、これ以上の患者負担増は断固阻止しなければならない。（三浦 修）